

筆答試験の過去問題の閲覧等について

大学外に著作権のある文献を使用した筆答試験の一部については、著作権法の規定にしたがって法学部教務グループ窓口での閲覧のみとしています。閲覧を希望する場合は、以下の内容をメールに記載し、法学部教務グループ（law-kyomu-gakubu@office.kobe-u.ac.jp）までお送りください。

なお、当日直前の申請には対応できませんので、余裕をもってメールをお送りください。

メール件名：3年次編入学入試問題の閲覧希望

メール本文：氏名・希望日時

【参考】

事務受付時間（平日のみ）8：30～11：30、12：30～17：00

※大学院・学部入試実施日は受付しておりませんのでご注意ください。

なお、本サイトには試験の問題文として使用した部分を非公開（黒塗り）として掲載します。問題文については、以下の書籍・ウェブサイトの一部を改変したものを利用しています。

○令和8（2026）年度

北井邦亮『日米ガイドライン—自主防衛と対米依存のジレンマ』中央公論新社、2024年、〔原文の一部を省略〕

○令和7（2025）年度

尾藤誠司『患者の意思決定にどう関わるか？ロジックの統合と実践のための技法』医学書院、2023年、pp. 114-115、一部改変あり

○令和6（2024）年度

トーマス・フリードマン著、伏見威蕃訳『フラット化する世界：経済の大転換と人間の未来』日本経済新聞社、2006年、一部改変あり

令和8年6月
神戸大学法学部